

Rotary



Organized 8th. Feb. 1954 DISTRICT 2720

Rotary Club of Nakatsu

中津ロータリークラブ週報



2024～2025年度 第2720地区スローガン

寛容な心でロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう

ステファニー・アーチック 2024-2025 RI会長テーマ

第3385回 2024年10月30日 点鐘:12:30

本日の出席者	会 員 数	46名	欠 席 者	事前:林会員(東龍IAC)
	出席対象者数	45名		日高会員、細川会員、峯中会員、里見会員、白石会員、恒廣会員、山口会員、
	出 席 数	37名		富部会員
	出 席 率	82.22%	(8名)	
3382回の修正	出 席 率	73.33%	メークアップ	富部会員、松永会員、仲会員、末廣会員(東龍IAC)、細川会員(山形南)、伊藤
	メークアップ	7名		会員(中津中央)、松本会員(中津平成)
	修 正 率	84.44%	欠席者	井上会員、柿内会員、三重野会員、峯中会員、重本会員、高津会員、恒廣会員
来 訪 者	イステシャム・ファールハン氏(立命館アジア太平洋大学)、江河好洋会員(宇佐2001)			今週の歌 我等の生業

●会長の時間〔伊藤会長〕

はじめにロータリー財団と米山奨学会の寄付のお願いです。ロータリー財団は\$100または\$150で、できれば\$150をお願いいたします。米山奨学会の寄付は10,000円または36,000円です。どうぞよろしくお願い致します。

10月27日に衆議院議員の投票があり、政権与党が過半数を割る結果となりました。投票率が戦後3番目に低く53.85%だったのが気になります。期日前投票もあり投票に行く気になれば行けたはずです。意識を持って投票に是非行ってもらいたかったと思います。

10月28・29日、中津市日韓親善協会の研修旅行で釜山へ行きました。参加した15名中5名が中津RCの会員でした。松島の海上ケーブルカーに乗り、床下に海が見える海上遊歩道を散策しました。月曜日にもかかわらず多くの人でにぎわっていました。海外に行くのと円安の影響を感じます。強い日本であって欲しいと思います。

11月11・12日、山形南RCの石山会長と土田幹事が福岡に来ます。本年度と昨年度の会長・幹事でおもてなしをし、こういう機会に友好を深めたいと思います。

●幹事報告〔和田幹事〕

- ・例会変更 中津中央、宇佐八幡、日出、別府3クラブ、大分7クラブ
- ・週報受領 なし
- ・その他回覧 11月例会出欠確認、ロータリー財団・米山記念奨学会寄付の確認、ポリオ根絶サイクルチャレンジ募金のお願い、能登半島豪雨水害支援について、月刊もみじ

●委員会報告

・ロータリー財団委員会〔松下委員長〕

11月9日13:00～中津駅コンコースでポリオ根絶チャ

リティークンサートをを行います。ご協力お願いいたします

●ニコニコボックス

〔川嘉真人会員〕 マンダラゲの会のお礼

〔江河会員(宇佐2001)〕 米山奨学生の紹介

〔原岡会員〕 妻誕生日祝い花束のお礼

●ゲスト卓話

米山奨学生 イステシャム・ファールハン氏
(立命館アジア太平洋大学)



私はAPUの4回生です。まず、奨学金を提供して下さった米山記念奨学会やクラブの皆様にご心から感謝申し上げます。ここで卓話の機会をいただけたことを光栄に感じ、私の故郷バングラデシュや大学生活、これまでの経験、そして将来の目標についてお話しさせていただきます。

私は南アジアにあるバングラデシュから来ました。私の国は若者が未来を切り開こうとするエネルギーに溢れていますが、近年では政府の独裁的な姿勢が問題視されてきました。特に2024年には「割り当て改革運動」として知られる学生中心の大規模な抗議運動が起こりました。この運動は、政府職の採用における割り当て制度への不満が原因です。バングラデシュでは「自由戦士」として独立戦争で活躍した方々の子孫に30%の採用枠が優先的に割り当てられる制度が存在していましたが、この制度が多くくの学生にとって不公平に感じられるようになっていました。2018年に一度この制度が見直されたものの、2024年に最高裁判所が再び自由戦士の子孫に対する割り当てを復活させたことで、再び学生たちの抗議が勃発したのです。

学生たちは実力主義に基づく公平な採用を求めてデモを行い、最初は制度の改善を訴えるものでしたが、政府の弾圧的な対応により反政府運動へと発展しました。この運動は、経済的不安や政府の権威主義に対する広範な不満も巻き込み、ついには15年間政権を握っていたシェイク・ハシナ首相が辞任するに至りました。この運動により、1,000人以上の学生や市民が命を落とすという悲劇が起きましたが、その後、グラミン銀行の創設者でノーベル賞受賞者のムハマド・ユヌス氏が暫定政府を率いることになりました。ユヌス氏は公正と透明性を掲げたリーダーであり、彼が指導することでバングラデシュの民主的な再生への期待が高まっています。この運動に関わった私たちの世代、そして多くの友人たちの勇気を誇りに思いつつ、命を捧げた人々への哀悼の気持ちを胸に、今後も国をより良くしていきたいと考えています。

次に、私の家族と高校生活についてお話しします。私の家族は4人で、父はバングラデシュ空軍に約30年勤め、現在は退職して穏やかな生活を送っています。母は専業主婦として家庭を支え、13歳の弟がいます。私はバングラデシュ陸軍が運営する全国最大の予備軍事寄宿学校で高校生活を送りました。この学校は、学業や体力訓練、課外活動などを通じて全人的な成長を目指す教育を行い、将来のリーダーを育成することを目的としています。私は高校でバスケットボール、クリケット、ディベート、スピーチなどに積極的に取り組み、文化委員長として学校を代表してイベントを企画・運営する役割も務めました。

高校時代、バスケットボールの試合中に膝の大けがを負い、手術と長期間のリハビリを経験しました。長く苦しい回復期間でしたが、この経験は忍耐力や粘り強さの重要性を学ばせかけとなり、今も私の成長を支える教訓となっています。また、私は全国から集まる異なる社会背景を持つ仲間たちと寮生活を送り、14歳で家族と離れて暮らすことにも挑戦しました。多様な環境に順応しながら生涯の友人を得た経験が、さらなる成長と新たな挑戦を求めて日本への留学を決意する原動力となりました。

APUでの生活は、特に日本語の習得が大きな挑戦でした。来日当初、アルバイト先で「お父さんは何をしているの？」と尋ねられた際に「弟」と勘違いし、「お父さんは11歳です」と答えてしまったことがありました。こ

のような文化や言葉の壁を感じる場面も多くありましたが、基礎から上級までの日本語コースを履修し、課外活動やインターンシップで日本語を積極的に使う機会を作り、今年には日本語能力試験N2に合格することができました。

私の専攻は国際経営戦略で、グローバルな視点でビジネスの意思決定を学ぶことに興味を持っています。ビジネスケースコンペティションに参加し、ボストン大学やイェール大学、香港大学の学生とともに企業が直面する実際のビジネス課題に取り組む経験を積んできました。私がこれまでに参加した9つのコンペティションのうち、賞を獲得できたのは3つのみでしたが、失敗を糧に諦めず努力を続け、問題解決能力を磨きました。こうした経験は、将来のキャリアに向けて私を成長させるものでした。

趣味としては旅行があり、日本に来てからは特に全国各地を巡ることが楽しみとなりました。日本の23県を訪問し、山登りにも挑戦しています。登山は精神的・体力的にユニークな挑戦であり、頂上に立つ達成感が私に大きな自信を与えてくれます。今後5年間で日本の47都道府県をすべて訪れ、それぞれの地域の最高峰に登るという目標も掲げています。旅行は私にとって単なる趣味以上のものであり、毎日の努力の先にある楽しみとして、新しい発見と学びの機会を提供してくれます。

現在、4回生として就職活動に取り組んでいます。志望業界はビジネスやITコンサルティング、あるいは自動車業界です。就職活動の軸は「社会にポジティブな影響を与えること」と「自己成長」であり、これまで培った知識や経験を生かして、社会貢献ができる仕事に就きたいと考えています。過去2年間、数学と統計の学習サポートやティーチングアシスタントとしても働き、コミュニケーションやリーダーシップスキルの向上にも努めてきました。これらの経験を通じて、他者の成長を支援し、社会に貢献できる喜びを感じています。

これまでの挑戦から得た自信と学びを胸に、これからの就職活動やキャリアのステップアップにも積極的に向き合っていきたいと思います。新たな挑戦を楽しみながら、自らの可能性を追求し続ける所存です。

●例会のご案内

11月20日(水) 祝日週休会

11月27日(水) 夜例会
(18:30～東華炎)



中津ロータリークラブ週報

国際ロータリー
第2720地区

事務局／〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 中津商工会館2F
TEL 0979-22-6908 FAX 0979-22-6909

E-mail nakatsu.r.c@feel.ocn.ne.jp URL <https://www.nakatsu-rc.com>

例会／毎週水曜日 12:30～13:30 ヴィラルーチェ中津 TEL 0979-23-1122

●2024-2025年度

会長／伊藤敏宏 幹事／和田 信 会員増強・R情報・公共イメージ委員長／三重野玉江